



相手に生きる

学校教育目標 「相手に生きることによって自己を生かす」
西中スタンダード「あいさつ」「歌」「清掃」「花」「服装」「時間」

故きを学び 今を見つめる

= 3 学年修学旅行 =

4月13日(水)～15日(金)の3日間、3年生が奈良・京都への修学旅行へ行ってきました。初日こそ雨が降ったりやんだりのあいにくの天気でしたが、2日目より天候に恵まれ、全日程を計画通りに行うことができました。修学旅行生で



賑わうこの時期ではありますが、各見学場所では大きな混雑もなく、じっくりと歴史ある事物に触れることができました。

帰校後の3年生からは、生徒会や部活動において自覚と自信を感じられるようになっていっています。『FEEL JAPAN ～故きを学び 今を見つめる～』を学年スローガンに、昨年度より準備と学習を重ねて迎えた2泊3日の行程は、様々なエピソードとともに学級や学年の絆を深めるものとなりました。たくさんのお土産話が、ご家庭にも届いたことと思います。



命を守る術を知る

◆交通安全教室◆

4月11日(月)に交通安全教室が行われました。今年度は、部活動等で自転車登校や自転車での移動が多くなります。また、日常生活でも中学生の自転車事故が増えています。今回は、長野県交通安全教育支援センターの指導員の方々から、自転車に乗る時の注意点を中心に指導をいただきました。特に、車の運転手の死角と内輪差について詳しく教えていただきました。実際に車を運転しない中学生には、なじみのないことでしたが、車の側から事故の起きる原因を知っておくことは、安全に自転車に乗るための危険の予測に役立ちます。寒い中での安全教室となってしまいましたが、良く目と耳をはたらかせていました。まとめのお話の中にもありましたが、交通ルールの中での自転車の立場が乗り物としての意味合いが強くなり、加害者としての自転車の責任も問われるようになっていっています。自転車に対する「警告票」の提示や罰則の導入もされました。安全に気を付けて自転車を利用するとともに、長野県PTA連合会の総合補償制度など、保険への加入もお勧めします。



◆避難訓練◆

4月20日(水)には、地震発生後、校舎内からの出火により、全校が校舎外へ避難をするという想定で、避難訓練を行いました。折しも、4月14日より熊本県および大分県で大地震が連続して発生し、多くの犠牲者と甚大な被害をもたらしています。地震大国の日本において、地震や災害は起こりうるという前提で



の日頃の備えは大切です。多くの生徒が、真剣な態度で訓練に臨むことができました。いざというときのために、自分の命を守る訓練は欠かせません。ご家庭でも、災害時の家族の避難場所や連絡方法の確認、非常時の備えを見直していただければと思います。

教職員の資質向上のために

更埴西中学校では、生徒が安心して、安全に学校生活を送れるよう、全教職員で綱紀の粛正を図るべく、服務規律の確保と教育公務員としての倫理の確立に努めています。年度当初に「非違行為防止宣言」を改めて確認しあうとともに、非違行為防止研修を継続的に行っています。生徒・保護者・地域の皆様からの期待と信頼に応えられる学校づくりを目指して、率先して非違行為の根絶に取り組んでまいります。更埴西中学校の教育にご支援・ご協力を賜りますよう、改めてお願いいたします。

<p>いじめ、学校に行きづらい、自分のこと、家族のこと、スクールセクハラ、体罰等に関わる生徒の皆さんの悩みや保護者の皆様からのご相談に応じるため、以下の窓口を開設しています。どんな小さなことでも遠慮なくご相談ください。</p> <p>【スクールセクハラ相談窓口（保健室）】 担当：仁科 淳子 養護教諭</p> <p>【スクールカウンセリング】 担当：スクールカウンセラー 安田玲子先生 相談申し込みは河村 留実 教諭へ (中学校電話：272-1515)</p> <p>【千曲市教育相談センター】 相談専用電話 273-5105</p>	<p>県の相談窓口も設置されています</p> <p><子どもに関する相談全般></p> <p>◆長野県子ども支援センター（こども・家庭課） 子ども専用無料電話 0800-800-8035 大人専用 026-225-9330</p> <p><いじめや体罰など学校生活における子どもの悩み></p> <p>◆学校生活相談センター（心の支援課） 0120-0-78310</p> <p><学校生活や不登校などの相談></p> <p>◆電話教育相談（長野県総合教育センター） 0263-53-8811</p>
---	---

部活動が正式発足しました

5月10日（火）に、1年生の新人部員を加えて、部活動発足会が行われました。1年生は、部活動見学、仮入部を通して、興味のある活動、自己を高められそうな部、最後までやりぬく気持ちを持つての入部であったと思われます。早々に、朝早くから張り切って登校してくる姿、放課後に笑顔で活動場所に向かう姿、元気よく声を出して活動する姿が見られます。社会体育等で活動をする生徒もいますが、今年度の1年生の部活動への加入率は94.5%となりました。高い加入率に支えられ、生徒数が昨年度より22名減の中で、各部ともに安定した数の新人部員を迎えることができました。

柔道部、合唱部の部員募集を終了するなど、生徒数減少による今後の運営が課題の部活動ですが、学校が主体となって、加入しやすく、教育的な意味をもった活動となる運営を目指してまいります。今後とも、部活動へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

部活動名	1年	2年	3年	部員数
野球	9	8	9	26
男子バレーボール	4	7	2	13
女子バレーボール	11	8	6	25
男子バスケットボール	9	4	12	25
女子バスケットボール	6	4	5	15
ソフトテニス	15	6	13	34
サッカー	9	9	4	22
剣道	6	4	8	18
柔道	0	1	1	2
ハンドボール男子	9	12	4	25
ハンドボール女子	6	5	3	14
吹奏楽	11	0	15	26
合唱	1	3	0	4
総合文化	8	10	7	25
合計	104	81	88	273
部活動加入率	94.5%	73.6%	77.9%	82.0%

(文責：教頭 畑)